

令和7年度仁木町地域おこし協力隊活動報告書

令和7年度における活動内容記入願います。

氏名	菅原 康晃	活動年数	2年
活動目標	<p>令和7年度の目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 町民食堂の定着</li> <li>2. 子ども食堂の定期開催</li> <li>3. 食を通しての企画事業</li> </ol>		
活動内容	<p>目標に向けての活動内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開店から2年目を迎える今年度、600円を上限とするリーズナブルな価格設定とし、町民の方の来店も昨年度より多く、幾分認知度が上がっていると感じます。お持ち帰りの需要もさらに広がり、また、お弁当のニーズが大変多く、対応に追われました。</li> <li>2. 毎週金曜日「仁木げんき食堂」として、一年を通しほぼ毎週開催することができました。学童保育さんからの参加が多く、冬季間（10月から3月）は、子ども達の安全を考え、毎度16:30にお迎えに行くスタイルで行い、4月から2月まで、39回を数えました。参加人数は延べ478名となりました。 常時13名前後の子ども達に参加いただき、スタッフも徐々に増え、5人以上の組織形態を維持しています。また、今年度も多くの食材の差し入れをいただいております、中でも大江生産組合水稻部会さんからのお米の提供は大変助かり、お米不足や価格高騰を乗り切ることができました。</li> <li>3. 無量寿寺さんの住職の協力のもと、8月23日に無量寿寺の境内にて、災害時炊き出し訓練を実施しました。当日は晴天に恵まれ60名強の参加者で開催できました。小樽市社会福祉協議会さん所有の一度に200食作れる「レスキューキッチン」を借り受け、仁木中学校の生徒さんの協力をいただきカレー作りを行い、ライスは仁木町からの非常食のアルファ米を提供いただき、参加者全員でカレーライスを食べました。次年度以降も引き続き開催したいです。</li> </ol>		
自己評価	<p>概ね当初の目標は達成できたと感じますが、仁木食堂の方はお弁当の販売にももう少し力をいれ、今後も町民にみなさまに親しまれるよう心掛けます。仁木げんき食堂はスタッフの増員を図り、開催数を増やしたいと考えています。</p>		
抱負	<p>今後も、仁木食堂及び仁木げんき食堂が盛り上がり楽しい居場所となるよう尽力していきたいと思っております</p>		
その他	<p>※一年間で得た表彰、資格等がありましたらご記入ください。 なし</p>		

仁木げんき食堂開催時



活動写真





災害時炊き出し訓練



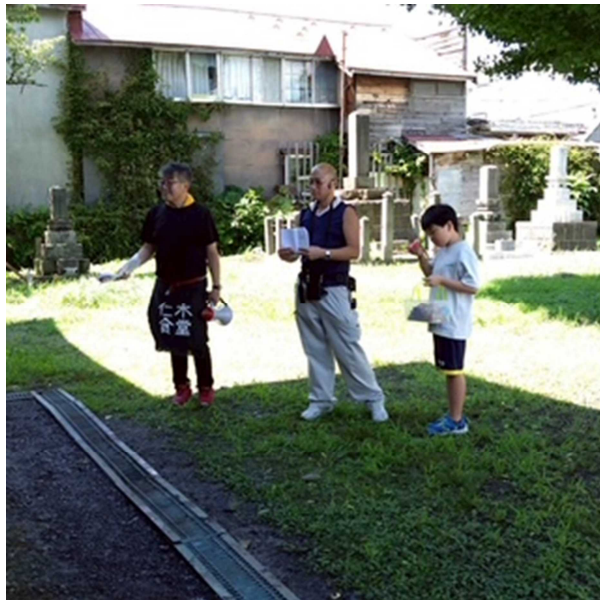
レスキューキッチン



実施風景①



実施風景②



防災クイズ風景①



実施風景③